

津田学園小学校 TEL: 0594-31-9311

〒511-0904 桑名市野田5丁目3-12

URL <http://www.tsudagakuen.ac.jp/shougaku>
E-mail shougaku@tsudagakuen.ac.jp



未来を拓く学力と自他を愛する人間性

高い学力・知性とともに、豊かな人間性を持った子どもに育てたい。
「頭のいい、賢い子ども」を目指す児童像として掲げ、本校ならではの特色ある
教育プログラムを実施しています。授業に「深さ」と「広さ」と「ゆとり」を生み出すために、
授業時間を最大限確保することに努めています。



確かな学力

初等教育は、確かな学力を身につけるための重要な基盤となります。低学年では、多彩な教育内容で学習への興味・関心を引き出し、高学年にはさらに深化した学びを展開して学力の伸長を図ります。豊富な授業時数や教科担任制など、質・量ともに充実した教育体制で真の学力の育成を目指します。

- ▶ 基礎学力と発展的学力の向上
- ▶ 年間授業時数の確保
- ▶ 教科担任制の採用
- ▶ 小学1年生からの英語教育
- ▶ 繼続的な「読書の時間」と「計算の時間」

探究心の追求

本校では教育活動の中に実体験を重視した「体験学習」を多く取り入れています。机上の学習では得られない体験を通じて、ものごとを五感で捉え、感性を豊かにし、学力に結びつけます。学行事も事前指導から事後指導に至るまでの系統性を大切にし、心に残るとともに学習に深みを与えています。

- ▶ 実体験を重視した体験学習
- ▶ 拠点の自然環境で豊かな心を
- ▶ 心と体を大きく成長させる学校行事
- ▶ 豊かな表現力と高いコミュニケーション力の育成

道徳心の育成

「あいさつ」「しつけ」「道徳心」「コミュニケーション能力」をしっかり身につけるよう、学習規律を明確にして主体的・積極的にことを五感で捉え、感性を豊かにし、学力に結びつけます。日本人としての誇りが持てるよう系統的な道徳指導を行い、家族・郷土・国・他者・自分を愛する心を育みます。

- ▶ 累の徹底
- ▶ 自他を愛する心の涵養
- ▶ 豊かな表現力と高いコミュニケーション力の育成

すべての学年で系統的な英語教育を実践

1年生から始まる英語学習では、6年間を見据えた計画的・系統的指導を行っています。外国人教師による英語の授業でコミュニケーション能力を育みながら、グローバル時代に対応した国際人の育成を視野に入れています。また外部試験(JET)を受験し、英語力を確認。3年生以上希望者は外国人と英語だけで過ごすEnglish Campも実施しています。

新しい教育への挑戦。ICTが生み出す新しい授業

これまでの「詰め込み型」授業から、知識を発信・共有・発展させる学びへ。さまざまな最先端のICT機器を積極的に採用した主体的・協働的なアクティブラーニング型の授業が学びをより深めます。また自ら発信することでプレゼンテーション能力や積極性を養うとともに、互いの意見や考えを交わす中で協調性や他者への理解力も身につけ、より発展した学びへとつなげていきます。

実体験を重視した体験学習

教育活動の中に実体験を重視した学習を多く取り入れています。特に「農と食」に関する体験学習が多いです。米・トマト・イチゴ・さつまいも・大根・ゴマ・しいたけなどの農作物を各学年ごとに栽培しています。机上の学習では得られない現実や事実と向き合い、ものごとを五感で捉える「実体験」を通して感性を豊かにし、学力に結び付ける指導をしています。

子どもの感性をしっかりと養う、芸術鑑賞学習

できる限り本物の文化に触れさせたいという思いから、様々な分野の芸術、音楽、伝統芸能などの鑑賞活動を多く取り入れています。柔軟な子供の心は小さい頃から本物と触れ合うことによって、より豊かな感性が育まれます。オーケストラ、能楽、雅楽、バレエ、ジャズ、美術館、落語、狂言など多岐に渡る文化芸術に触れて、五感で感じ取り世界観を広げます。

学校説明会

9月2日(土)・10月28日(土)

場所 津田学園小学校 時間 全日程 9:30~

学校見学会

6月28日(水)・7月6日(木)・9月4日(月)・10月20日(金)・11月9日(木)

場所 津田学園小学校 時間 全日程 9:30~ 定員 各回15組

津田学園中学校・高等学校 TEL: 0594-31-6311

〒511-0904 桑名市野田5丁目3-12

URL <http://www.tsudagakuen.ac.jp/chugaku>
E-mail chugaku@tsudagakuen.ac.jp



■ 4つの教育方針



社会的責任を自覚し、知・徳・体の調和のとれた人間の育成

2020年度の大学入試改革に向け、本校ではさまざまな取り組みを実施しています。

新しい大学入試では主体性、多様性、協働性を磨き、考える能力を伸ばすことが重要です。

中高一貫制の特性を活かし、中学1年次から「考える力」を伸ばす教育を展開、6年間の学びによって新しい大学入試に対応することができ、激変する社会を生き抜く総合力をもった人材を育てます。

津田学園中学校・高等学校の新たな取り組み

グローバルマインド育成のための 英語教育

より高いレベルの英語力の修得を目的とし、1年生～6年生までさまざまな英語を使った体験学習を行います。海外語学研修をはじめ、国内においても英語合宿などさまざまな体験型語学研修を実施。生の英語に触れることで語学力はもちろん、コミュニケーション能力や表現力を養います。実践的かつ、実用的な英語力が身につき、大学入試における「英語」の変化にも対応できるようになります。



教育ICTを取り入れた教育環境

本校では、より深い学びを目指し、教育ICTを積極的に導入しています。本年度入学生から生徒ひとり1台のデジタル端末を用意し、予習・復習を基礎とした家庭学習の充実を支援するための「スタディサプリ／スリリクルートマーケティングパートナーズ」を導入しました。これにより一斉授業や協働学習の利点を活かしつつ、弱点強化の復習やより深い学びが可能となりました。



豊かな感性、学ぶ意欲を養う 「アカデミア津田」

体験学習の一環としての取り組みを、学校という枠組みの中だけでなく、社会全体の教育力を学校内に持ち込むもうとという試みです。「本物」に触れるることを重視し、さまざまな分野において第一線で活躍している方を講師として招き、指導や講演会、鑑賞会などを実施しています。生徒の視野を広げ、興味・関心を高めるとともに、学習意欲の高揚へ繋げています。



平成30年度より 津田学園中学校奨学金制度が新設されます!

国からの支援(年額10万円)に加え、本校では独自の奨学金制度を新設し、保護者の経済的負担を軽減します。

津田学園中学校奨学金制度

- 津田学園中学校に在学する生徒に對し、授業料に充てたための学資金の一部を支給します。
- 保護者の市町村民税所得割額の合計が304,200円(年額)未満の場合に、世帯所得に応じた額を支給します。
- 給付型の奨学金であり、原則として返済の義務はありません。

保護者の市町村税の所得割額に応じて、文部科学省による経済支援、奨学金の支給額が増減

| 年収の目安(万円) | 文部科学省による実績事業(円) | 津田学園中学校奨学金(一人あたり年額/円) | 自己負担額(一人あたり月額/円) |
|------------|-----------------|-----------------------|------------------|
| 250未満(非課税) | 100,000 | 188,000 | 0 |
| 250以上350未満 | 100,000 | 137,600 | 4,200 |
| 350以上400未満 | 100,000 | 78,200 | 9,150 |
| 400以上590未満 | 0 | 178,200 | 9,150 |
| 590以上910未満 | 0 | 118,800 | 14,100 |
| 910以上 | 0 | 0 | 24,000 |

9月3日(日)・10月22日(日)

時間 10:00~11:30 時間 14:00~15:30

場所 津田学園中学校
内容 学校概要・入試
対象 小学生と保護者の方

オープン模試 国語・算数・社会・理科(各45分)

時間 8:45~12:30

場所 津田学園中学校
時間 8:45~12:30
対象 小学6年生
内容 入試と同じ形式で模試を実施

返却解説会 国語・算数・社会・理科(各25分)

時間 13:00~17:00

場所 津田学園中学校
時間 13:00~17:00
対象 オープン模試を実験した小学6年生・保護者
内容 模試の返却と解説、入試の傾向と対策

9月23日(水)・8月24日(木)

時間 13:00~15:00 時間 13:00~15:00

場所 津田学園中学校
内容 小学4・5・6年生

オープンキャンパス (学校見学・授業体験)

時間 13:00~15:00

対象 小学4・5・6年生

8月25日(金)

時間 13:00~15:00

社会 (桑名歴史探訪)
対象 桑名市内散策(本校に集合後バス移動)

11月4日(土)

時間 13:00~17:00

対象 桑名市内散策(本校に集合後バス移動)

*参加ご希望の方はホームページよりお申込みください。お電話でも承ります。